

【第2会場】

問 25年度(単年度)の未収金と、償却(不能欠損)の5年間の累計額は。

答 25年度一般会計の未収額は、3億2,480万2,699円であり、特別会計は7会計合計で、3億6,712万497円である。償却については差し押さえにより執行停止(時効中断手続き)をかけていると思われ、償却をしない限りはその金額は残る。償却は5年間とは限らない。

問 中期財政計画の28年度から30年度にかけて、繰入金が大幅に変化しているがどうしてか。

答 繰入金は、基金からの繰り入れであり、例えば、庁舎の建設などにより投資的経費が増えれば基金からの繰り入れが増える。

問 中期財政計画は、どのような項目により歳入の改善が考えられているのか。

答 市の案では、①未収金対策の充実、②使用料・手数料の見直し、③保育料の見直し、④都市計画税の検討の4項目が挙げられている。

◆◆ 意見交換会の主な質疑応答 ◆◆

【第1会場】

問 南海トラフ地震への対応について。リニア新幹線建設の残土を利用して木曾岬干拓地を堤防の高さまで埋め立て、車での避難者を誘導し、避難場所としたらどうか。

答 リニア建設残土の有効活用については、9月議会において議員より市側に一般質問がされており、今後も議論を続けていきたい。

問 市の中央を通る南北の道路建設については、議会も市側と一致協力して早急に進めてほしい。

答 県からの報告では、南部名古屋第三環状線は、国道23号線までの道路整備を32年度までに完了する予定であり、25年度末の進捗率は事業費ベースで32%になっていると聞いている。早急に進めるよう、議会も市側と協議しており、ご理解をいただきたい。

問 来年度に開所される「認定こども園」の説明をいただきたい。

答 1箇所申請され、市が認定すると聞いている。

問 病児、病後児の保育の充実実施について説明をいただきたい。

答 市は、ファミリーサポートセンターで行うとか、新たに施設を作って行うとかの検討がされている段階であり、27年4月から実施するという方向ではない。皆さんからご意見をいただき、市に要望していきたい。

問 空き家対策や介護支援の充実、避難所対策など、安心して住むことができるまちづくりへの取り組みについて。

答 空き家対策は、27年3月議会には「空き家等の適正管理に関する条例」が市側から提案され、その対策が行われる予定であり、しっかりと審議していきたい。

介護支援は、今の介護保険制度を後退させることのないよう方策を講じなければならない。議会としても重点課題として受け止め、できるだけ手だてが取れるように努力していきたい。また、安住できる弥富市を目指して、市に対して提言をしていきたい。